※令和４年度以降入学生用

学校番号	102

令和８年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「新図説家庭」　（実教出版）						
副教材等	家庭科５５デジタル＋（教育図書株式会社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

家庭生活に関心をもち、積極的に取り組みましょう

・生活の様々な現象や課題をワークショップや演習等を通して考え、理解を深め知識を身に付けます。友だちの考えを知り、多様な考え方を学び、自分の考えをもちましょう。

・実践的・体験的な学習を通して、科学的な理解に基づいた確かな技術を身に付けます。

・学んだことを自分の生活の問題として捉え、よりよい生活をめざします。

2　学習の到達目標

人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識・技術を身につけている	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などについて生活の充実向上を図るための課題を見いだし、その解決をめざして思考を深め、適切に判断し、工夫し創造する能力を身に付けている。	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などについて関心をもち、その充実向上をめざして主体的に取り組むとともに、実践的な態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	自分らしい生き方と家族	○家庭科の学び方 ・ホームプロジェクトと 学校家庭クラブ活動 ＊ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ ○自分を見つめる ・生涯発達する人生 ・青年期をどう生きるか ＊自己を知る ＊自立チェック表 ○目標をもって生きる ＊将来の生活を展望する	a: 事例研究などを通して、青年期の生き方について検討する技術を身に付けている。青年期の課題について理解し、人の一生を自分の問題として捉えるための知識を身に付けている。 b: 青年期にある自分を見つめ、課題を見いだし、その解決をめざして考え、表現している。 c: 青年期の生き方について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	ワークシート、定期考査	ワークシート・発表	振り返りシート
		○家族・家庭を取り巻く社会環境の変化や課題 ○家族に似関する法律 ＊家族法クイズ ＊ﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ	a: 事例研究などを通して、家族や家庭の在り方について検討する技術を身に付けている。生涯発達の視点から、家族・家庭の意義、社会との関わりなどについて理解し、人の一生を自分の問題として捉えるための知識を身に付けている。 b: 生涯発達の視点から家族・家庭と社会との関わりについての課題を見いだし、その解決をめざして考え、表現している。 c: 家族・家庭の意義や役割、男女の平等と相互の協力などについて関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	ワークシート、定期考査	ワークシート・発表	振り返りシート
	子どもとかかわる	○子どもの誕生 ○子どもの発達と保育 ○子どもの生活と保育 「子どもの安全」 ＊潜在危険 「住まいの衛生・安全チェック」 「子どもの食事」 ○親になることを考えよう ＊ロールプレイングで保護者の言葉かけについて考えよう	a: 子どもと適切に関わることができ、子どもの健やかな発達を支える技術を身に付けている。 子どもの発達と保育について理解し、家族・地域・社会の果たす役割を認識するために必要な知識を身に付けている。 b: 子どもの発達と保育について、家族や地域の生活を見つめて課題を見いだし、その解決をめざして考え、表現している。 c: 子どもの発達と保育について関心を持ち、実践的・体験的な活動を通して意欲的に学習に取り組もうとしている。	ワークシート、定期考査	ワークシート・発表・ロールプレイング	ワークシート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	高齢者・社会とかかわる	○高齢社会に生きる ○高齢者を知る ＊高齢者疑似体験 ○高齢者のサポートと介護の心 ＊みんなで支えようー認知症― ○高齢者を支えるしくみ ○共に生きるために ・私たちの生活と福祉 ○社会の一員としての私たちの役割―互助・共助― ＊調査研究、グループ発表	a：高齢者と適切に関わり高齢者の自立生活を支える技術を身に付けている。高齢者の生活について理解し、家族・地域・社会の果たす役割を認識するために必要な知識を身に付けている。 b：高齢者の生活について、家族や地域の生活を見つめて課題を見いだし、その解決をめざして考え、表現している。 c：高齢者の生活について関心を持ち、実践的・体験的な活動を通して意欲的に学習に取り組もうとしている。	ワークシート、定期考査	ワークシート・発表	ワークシート 振り返りシート
二学期		○ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動 ＊自由テーマ 調査研究、個人発表	a：計画に沿ってホームプロジェクトや学校家庭クラブ活動を実践することができる。ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動の実践に必要な知識を身に付けている。 b：生活上の課題を見いだし、その解決をめざして科学的に探究し、表現している。 c：ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動について関心をもち、主体的に学習に取り組もうとしている。	ワークシート、定期考査	ワークシート・発表	振り返りシート
	食生活をつくる	○わたしたちの食生活と健康 ○五大栄養素 ○食品の選択と表示 ○何をどれだけ食べたらよいか ○献立作成 ○日本の食問題 ○調理の基本 ＊調理実習3回 ＊防災時の食の工夫 ＊味覚を向上させよう	a：生涯を通して健康で安全かつ環境に配慮した食生活を営むために必要な栄養、食品、調理、食品衛生等の技術を日常食の調理実習を通して身に付けている。 栄養、食品、調理、食品衛生、ライフスタイルと環境などについて実験・実習を中心とした学習を通して科学的に理解し、健康で安全な食生活を主体的に営むために必要な知識を身に付けている。 b：食事と健康、安全と環境に配慮した食生活について、課題を見いだし、その解決をめざして考え、適切に判断し表現している。 c：食事と健康、安全と環境に配慮した食生活、ライフスタイルと環境に関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	ワークシート、定期考査	ワークシート・発表・ロールプレイング	レポート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	衣生活をつくる	○人と衣服のかかわり ○衣服素材の種類と特徴 ○衣生活の計画と購入・管理 ○家庭での洗濯・保管 ＊洗濯実験 ○持続可能な衣生活をつくる ○実習	a:衣服の起源や機能、衣服の素材の種類や特徴について理解し、衣服の購入から管理、廃棄まで計画的な衣生活を営む知識を身につけている。 b:衣服素材・衣服管理・整理についての基礎的な知識を身につけ、衣服管理において適切な判断ができる。私たちの衣生活が世界規模で営まれていることを理解し、その解決を目指して考え、適切に判断し、表現している。 c:衣服と環境について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	ワークシート、定期考査	ワークシート・発表・実習	振り返りシート
三学期	住生活をつくる	○平面図からみた住空間 ＊住宅広告を読む ＊ひとり暮らしのレイアウト ○ライフステージと住まいの計画 ＊子ども部屋を考える ＊バリアフリー住宅を考える ○安全な住まい ＊防災・減災について考える	a: 安全で快適、かつ健康な住生活を営むために、住居の計画や選択に必要な情報を収集・整理する技術を身に付けている。住居の機能、住環境などについて科学的に理解し、安全で快適、かつ健康な住生活を主体的に営むために必要な知識を身に付けている。 b: 住居と家族の生活、安全で環境に配慮した住生活について課題を見いだし、その解決をめざして考え、適切に判断し表現している。 c: 住居と住環境、安全で環境に配慮した住生活に関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	ワークシート、定期考査	ワークシート・発表	ワークシート・ 振り返りシート
	経済的に自立する・消費行動を考える	○日々の収入・支出を把握する ○長期的な経済計画を立てる ○賢い消費者になる ・消費行動と意思決定 ・キャッシュレス社会のメリット・デメリット ・消費者の権利と責任 ・消費者問題 ・ライフスタイルと家計管理・経済計画の重要性 ＊マネープランのシミュレーション	a: 消費生活と生涯を見通した経済の計画・管理、生活設計を立案するための技術を身に付けている。現在及び将来の消費生活と経済の計画・管理、生活設計のために必要な知識を身に付けている。 b: 消費生活と生涯を見通した経済の計画・管理、生活設計について、考え、工夫している。 c: 消費生活と生涯を見通した経済の計画・管理、生活設計について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	ワークシート、定期考査	ワークシート・発表・ロールプレイング	振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度